

平成 29 年度 第 3 回 理事会議事録



平成 30 年 6 月 1 日



公益社団法人 大気環境学会

公益社団法人 大気環境学会 平成 29 年度 第 3 回理事会議事録

日 時：平成 30 年 6 月 1 日 14 時～17 時

場 所：日本公衆衛生協会会議室（公衛ビル 1 階） 〒160-0022 新宿区新宿 1-29-8

出席者：村尾直人、渡邊明、大原利眞、内藤季和、中井里史、新田裕史、畠山史郎、速水洋、
松田和秀、大泉毅、長田和雄、皆已幸也、板野泰之、岩本真二、
鵜野伊津志各理事、野口泉、平木隆年各監事

欠席者：伊豆田猛、近藤明、島正之、大原眞由美、樋口隆哉各理事

本理事会の資格要件：理事定数 20 名であり、本日の出席理事数 15 名、これは定款に定める理事会成立要件である理事定数の 1/2（10 名）を超えており、本理事会は成立する。

1. 議題（審議事項）

1.1. 平成 30 年度事業計画について

平成 30 年度事業計画（案）が説明され、原案の通り承認された。

1.2. 平成 30 年度収支予算について

平成 30 年度収支予算（案）が説明され、原案の通り承認された。

1.3. 入退会者の承認等について

入会（賛助会員 1 名、法人会員 A1 名、法人会員 B1 名、正会員 33 名、学生会員 24 名）、退会（賛助会員 1 名、法人会員 A9 名、正会員 70 名（うち、会費未納退会 25 名）、学生会員 53 名）が承認された。平成 30 年 5 月 29 日現在で、正会員 844 名、法人会員 A132 団体、法人会員 B53 団体、学生会員 45 名、賛助会員 16 団体となったことが報告された。

1.4. 大気環境学会誌の電子ジャーナル化について

大原会長から、大気環境学会誌の電子ジャーナルへの移行について実施要領が決定した報告があり、原案の通り承認された。主な内容は以下の通りである。

- ① 電子ジャーナルへの移行時期は、第 54 巻第 3 号（2019 年 5 月発行）からとする。
- ② 電子ジャーナルへの掲載記事は、現在の記事区分の「論文」及び「A 記事」を掲載し、現在と同様、年間 6 回（原則として奇数月の 10 日）発行し、J-STAGE で公開する。
- ③ 現在の学会誌における「前付け」、「N 記事」、「後付け」等は、メールマガジン・ウェブとして配信する。ただし、メールマガジン配信については、現在検討中の事務局機能の移転と併せて行う予定である。

なお、事務局移転の取組みについて、中井理事を座長とするワーキンググループによる検討状況が報告され、学会の持続的な活動を進めていくために必要な検討を進めていくことが了承された。

1.5. メーリングリストの整備について

大泉担当理事から、メーリングリストの整備に関する提案があり、①事務局が保有するメールアドレスに「アドレス使用通知」を送信すること、②アドレスの未提出会員に対して、学会誌を通してアドレス提出を要請すること、③それでも未提出の会員については、更に郵送による提出依頼を行うことが承認された。それぞれ、①は平成30年6月に、②は同7~12月に、③は同12月を目途に作業を進めることとした。

1.6. 平成30年度大気環境学会総会議案等について

平成30年度大気環境学会総会議案等について説明があり、役員選任及び名誉会員推戴を追加することで承認された。この結果を、大気環境学会誌第53巻第4号に掲載することとした。

1.7. 平成30年度役員選挙について

新田裕史選挙管理委員長から、役員等の選任に関する実施細則(案)、理事及び候補者選挙告示(案)について説明があり、原案通り承認された。本年の役員選挙は、6月20日告示(選挙資料発送)、7月11日投票締切、7月17日~23日各支部における開票、7月25日開票結果確定、総会における承認9月13日というスケジュールで行うこととした。

1.8. 名誉会員の推戴について

大原会長から提案があり、原案通り承認された。

1.9. その他

平成30年度第1回理事会を9月11日(火)に開催することとした。

2. 議題(報告事項)

2.1. 60周年記念事業について

伊豆田担当理事から提出の資料について、①「大気環境未来60」募金、②60周年記念シンポジウム、③大気環境学会誌60周年記念企画「論壇」の開設、④「大気環境の事典」の出版、⑤60周年記念年会の準備等が順調に進められているとの説明があり、了承された。

2.2. 「大気環境未来60」募金について

速水理事(「大気環境未来60」募金委員会副委員長)から、「大気環境未来60」募金のお願い(趣意書)について説明があり、了承された。全理事に対象企業のリストを送付し、学会役員が主導して募金活動を推進することとした。また、近藤副会長が募金の趣旨等について「あおぞら」に執筆することが報告された。

2.3. 第59回年会の準備状況について

第59回大気環境学会年会について、開催概要、特別集会、分科会集会の申し込み状況などについて鵜野年会長から説明があり、順調に準備が進んでいることが報告された。

2.4. 第60回記念年会の開催について

第 60 回年會を東京農工大学（東京都府中市）において、2019 年 9 月 18 日～20 日に開催する予定であることが報告され、了承された。

2.5. 第 61 回年會の開催について

皆曰理事から、第 61 回年會は中部支部主催で、2020 年 9 月 16 日～18 日に長野県松本市（信州大学）において開催する予定であることが報告され、了承された。

2.6. 各委員会報告

(1) 倫理委員会

大気環境学会誌第 53 巻第 1 号に倫理綱領を掲載し、年會時に委員会を開催することが報告され、了承された。

(2) 国際交流委員会、AJAE 委員会

第 58 回年會における国際交流シンポジウムの開催、KOSAE 年會（2018 年 11 月 9 日、Daegu）への参加、CSES 年會（2018 年 12 月 9 日、北京）への参加等について報告があり、了承された。

(3) 学会賞選考委員会

大気環境学会賞受賞候補者の公募について、ホームページ及び学会誌を通じて募集を開始しており、平成 30 年 6 月 11 日に委員会の開催を予定していることが報告された。

(4) 編集委員会

学会誌の投稿論文等に関する編集状況、電子ジャーナル化への対応及び投稿規程の改定等について報告があった。

(5) 論文賞選考委員会

論文賞選考については大気環境学会誌第 52 巻、AJAE 誌第 11 巻に掲載されている論文等の中から論文賞選考委員会が選考を進めており、平成 30 年 6 月 29 日に委員会開催を予定していることが報告された。

(6) 広報委員会

ホームページの更新状況、学会ポスターの完成と環境工学連合講演会への参加等について報告があった。

(7) 企画運営委員会・産官学民連絡協議会

2019 年夏季に行う予定のセミナーについて、メール協議した報告があった。

2.7. 各担当報告

以下の担当常任理事から、業務の執行状況について報告があり、了承された。

(1) 企画管理担当

(2) 年會担当

(3) 学術研究担当

- (4) 60周年記念事業担当
- (5) 総務担当
- (6) 分科会・支部活動担当
- (7) 財務担当

以上の通り、定款第 33 条の規定により議事録を作成する。

平成 30 年 6 月 1 日

会 長

大 原 利 真 

監 事

野 口 泉 

監 事

平 木 隆 年 



